

# 開 催 要 項

- 1 趣 旨 道内の少年サッカーで活動する子どもたちの一層の心身及び技術向上を図り、併せて全道サッカー少年の交流と親睦を深める。
- 2 名 称 第10回岩内町長杯 全道少年U-10サッカー岩内大会
- 3 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会、北海道文化放送
- 4 主 管 小樽地区サッカー協会、岩内サッカー協会、後志教職員サッカークラブ
- 5 後 援 岩内町、岩内町教育委員会、岩内観光協会、北海道新聞社、道新スポーツ
- 6 協 賛 北海道電力株式会社
- 7 期 日 平成25年7月13日(土) 9:15~監督会議  
10:00~開会式・1次ラウンド  
7月14日(日) 9:30~決勝トーナメント1・2回戦  
3位トーナメント  
7月15日(月祝) 9:30~決勝トーナメント準決勝・決勝  
決勝戦終了後 閉会式
- 8 会 場 岩内運動公園サッカー場 岩内郡岩内町字宮園297-1
- 9 参加資格 ①本年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された第4種ならびに女子のチームであること。  
②上記チームに所属するU-10(小学校4年生以下)の選手であり、本協会発行の登録選手証を有するもの。ただし、U-6の選手の参加は認めないものとする。  
③参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。参加チームは傷害保険(スポーツ安全傷害保険等)に必ず加入すること。  
④4年生以下の女子登録選手は移籍手続きを行うことなく、4種チームから参加することができる。
- 10参加チーム及びその数 各地区協会より参加できるチーム数は次による。  
①各地区を以下のように比例配分し、原則として予選を行うこと。  
札幌9 函館4 小樽4 室蘭2 苫小牧3 千歳2 合計24チーム  
②小樽地区の4は開催地区枠の1を含む数とする。  
③不参加地区が生じた場合は開催地区より補充参加させる。
- 11競技規則 公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
- 12競技方法 ①1次ラウンド  
24チームを3チームずつ8ブロックに分け、各ブロック毎に総当たり戦を行い、各ブロックの1位と2位のチームが決勝トーナメントに進出する。順位決定は勝ち点(勝-3、引分-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果、抽選の順で決定する。  
②決勝トーナメント  
1次ラウンド各ブロック1位と2位のチーム、計16チームによるトーナメント戦を行う。同点の場合6分の延長戦(3分-3分)を行い、なお決しない場合はPK方式(3人ずつ)により次回戦へ進出するチームを決定する。3位決定戦を行う。  
③3位トーナメント  
1次ラウンド各ブロック3位チーム同士でトーナメント戦を行う。引分

# 開催要項

のときは即PK戦を行う。

## ④競技のフィールド

ピッチサイズ：縦60m、横40m   ペナルティマーク：8m  
ペナルティエリアの縦：12m       ペナルティアーク：7m  
ゴールエリアの縦：4m           ゴールの大きさ：5m×2.15m

## ⑤試合球

アディダス製カフサ4号球とする。

## ⑥競技者の数および交代

- ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- ・登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

## ⑦審判員

1人の審判と補助審判が指名される。

## ⑧試合時間

試合時間は前後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバルは3分とする。1次ラウンドで同点の場合は引き分け、決勝トーナメントおよび3位トーナメントで同点の場合は、いわゆるPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし決勝トーナメントの準決勝および決勝戦で同点の場合は3分ハーフの延長戦を行い、勝者となるチームを決定する。

## ⑨ベンチに入ることができる人数は11人(交代要員8人、引率指導者3人)

## ⑩テクニカルエリアは設置しない。但し、監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

## ⑪警告・退場

- ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ・本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ・本大会の異なる試合において警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ・本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は(公財)北海道サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。

## ⑫フリーキックの際、相手競技者は7m以上ボールから離れる。

## ⑬コーナーキックの際にはボールがインプレーになるまで相手競技者は7m

# 開 催 要 項

- 以上離れる。
- 13参加料 参加料21,000円（消費税込）  
下記の口座に6月26日（水）までに振り込むこと。必ずチーム名・監督名を記載すること。  
（銀行名） 北洋銀行 奥沢口支店  
（口座名） 小樽地区サッカー協会  
（口座番号） 普）3259563
- 14参加申込 参加チームは以下の手続きを期日までに完了すること。  
◎参加申込書とプライバシーポリシー同意書の提出  
所属地区協会事務局経由で平成25年6月26日（水）17：00までに下記宛にメールで申し込むこと。  
◎親権者同意書の提出  
捺印の上、期日までに（公財）北海道サッカー協会へ郵送のこと。  
イ）〒047-0034 小樽市緑2-28-17  
永坂 正 気付 小樽地区サッカー協会  
TEL 0134-33-9082 Eメール ayano217@cocoa.ocn.ne.jp  
ロ）〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
（公財）北海道サッカー協会  
TEL 011-825-1100 Fax 011-825-1101
- 15組み合わせ 平成25年6月27日（木）（公財）北海道サッカー協会において行う。  
※組合せは（公財）北海道サッカー協会HP（<http://www.hfa-dream.or.jp/>）の大会情報・4種で確認すること。
- 16帯同審判 参加地区協会は公認審判員（3級以上）を1チームにつき1名必ず帯同させること。その氏名、級を主管地区協会に提出のこと。大会期間中に審判業務に当たらせるものとする。指導者が帯同審判員を兼ねる場合は審判を優先させなければならない。また、監督が帯同審判員を兼ねることはできない。
- 17選手変更 ①選手変更は、所属地区協会事務局を通じて、6月27日（木）17：00までに上記14のイ）およびロ）にEメールで届出のこと。  
②（公財）北海道サッカー協会への追加登録は、6月27日（木）17：00までに完了のこと。それ以降は受け付けない。
- 18ユニフォーム ①競技者の用具については、（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規則に従うものとする。ただし、ユニフォーム規定第4条の規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。  
②選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。  
③ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。  
④ユニフォームの広告表示については、（公財）日本サッカー協会が別途定める規定に基づくものとする。
- 19監督会議 平成25年7月13日（土）9時15分より岩内運動公園サッカー場において行う。監督は必ず出席のこと。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。

# 開 催 要 項

- 20開 会 式 平成25年7月13日(土)10時00分より岩内運動公園サッカー場において行う。選手・監督は全員参加すること。参加しない選手は本大会への参加を停止することもある。
- 21閉 会 式 平成25年7月15日(月祝)決勝戦終了後、岩内運動公園において行う。準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。
- 22表 彰 優勝 岩内町長杯・賞状、準優勝 盾・賞状、3位 盾・賞状、ほくでん賞(1チーム対象)、ほくでん最優秀選手賞(1名)、ほくでん敢闘賞(1名)
- 23そ の 他 ①選手資格に関し、その他不都合な行為があった場合そのチームの出場を停止する。  
②参加チームは選手証(写真貼付)を必ず持参し、試合前にエントリー用紙の提出と同時に選手証を提示する。「選手証」のない選手は本大会に出場できない。  
③大会の様子を(公財)北海道サッカー協会ホームページで写真入りで紹介する。  
④この件についての問合せ先は、小樽地区協会 前田孝一 090-5071-8257  
⑤この大会の地区予選から本大会に至るまで、同一選手が異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することはできない。  
⑥荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。